杜の家せんだい ニュースレター

Vol. 24
2026年9月号

【発行】
仙台市家庭教育支援チーム
杜の家せんだい

第２３回セミナーを開催しました。

杜の家せんだい主催 第２３回セミナーは労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団「みんなのＢＡＳＥ」施設長の瀬戸理音さんをお迎えして話を聞かせて頂きました。
誰かの「こまった」や「あったらいいね」が活動の出発点となっており、コロナ禍当時居場所を奪われて問題化していた中高生の状況に危機感を感じて「みんなのＢＡＳＥ」を立ち上げられたそうです。
現在はフリースクールも含めて「だがしやＢＡＳＥ」「しぇあＢＡＳＥ」「まなびやＢＡＳＥ」「よろずやＢＡＳＥ」「ふらっとＢＡＳＥ」の５つのＢＡＳＥがあり、様々な理由から問題を抱えた子ども達に「おかえり」と言える場所を目指して活動しておられるとの事でした。
課題や困り事を抱えたお子さん、親御さんに対してトータル的にケアをされている姿勢がとても印象的でした。

参加者の皆様の声

【本日の講演内容についての感想】
◆多様化が進む現代において、本日お伺いした「居場所」はとても意義深いと思います。
◆瀬戸先生の子ども達への情熱にとても感動しました。
◆子ども達への愛情を地域で育むことはとても大切であると思います。
◆大人が上になるのではなく、子どもを真ん中にして「お互いが育てあうチームでいること」という観点にとても共感しました。
◆瀬戸先生の笑顔と「この仕事が好きでやめようと思ったことはない」という力強い言葉にとても励まされました。
◆「子ども達や現場から逃げない」「問題が起きた時も大人としての振る舞いを背中で見せることが子ども達にとってとても重要な意味を持つ」という言葉に、先生の中の決意の強さを感じさせられると共に、子育てや教育の本質を感じました。
◆子ども達にとって「居場所」とは「何かをする場所」であるだけではなく「何もしなくてもいい場所」でもあるというのが心に残りました。あえて何もしない自由が「元気貯金」を蓄えるという発想がとても新鮮に感じられました。
◆心に染みる言葉が多く、感動的でした。
◆運営面において「協同型」で経営が成り立っているということに感心しました。
◆何か問題や課題にぶつかった時にアドバイスしてくれる仲間がおられると聞いて、先生の人柄が成せることだと感じました。

次回セミナーのご案内

次回のセミナーは、ただ今企画中です。
日程や内容等が決まりましたら、メルマガ及びホームページにて告知致します。

◆　メルマガのご案内

「杜の家せんだい」ではメルマガ「まぐまぐ！」を利用したメールマガジンを配信しております。
このメルマガでは私たち「仙台市家庭教育支援チーム　杜の家せんだい」主催の家庭教育セミナーのご案内のほか、当チーム主催のイベント情報、家庭とくらしのお役立ち情報などを発信して参ります。
メルマガへの登録・変更・解除はいつでも自由に行えますので、お気軽にご登録下さい。

登録・解除はこちらでお願いします。↓
http://www.mag2.com/m/0001681019.html